

令和元年 第3回 防災訓練実行委員会次第

松浪地区まちぢから協議会
防災対策部会

日時 : 令和元年10月17日(木) 19:00~20:30
場所 : 松浪コミュニティセンターホール1・2
参加者 : 防災訓練実行委員・茅ヶ崎市防災対策課

1. 開会

2. 挨拶

松浪まちぢから協議会	植松会長
防災対策部会	渡邊部会長
	高橋副部会長

3. 議事内容

1) お知らせ事項

- (1) ポスターは、拠点による原案で確定(一部自治会は独自に作成)。
- (2) 参加記念品は全世帯数7,803世帯を基準に予備数をプラスして850個発注(小学校区450個、中学校区400個)。
- (3) 参加記念品は300円程度。記念品予定のシャンプー手袋を含む防災用品は、値上がり、品切れ状態のため、再考となる場合がある。
- (4) 拠点校・教室の予約は、中学校4室、小学校3室 部屋数再確認。
- (5) 11月3日(日)10時よりコミュニティセンターにて訓練研修(小・中拠点合同)。

2) 確認事項

- (6) 車イス操作訓練について(別紙参照)。
- (7) 飲み物は個人で用意。スリッパ持参(ビニール袋)。
- (8) 中学生ボランティア参加記念品代(200円×50個×1.1=11,000円)は、防災補助金で負担。
- (9) 記念品、市からの配布品は11月6日(水)にコミュニティセンターに搬入(10時頃)。午後より自治会別に個数を確認して受け取る(小学校拠点分)。中学校拠点分は会場にて参加者に手渡す。(当日までコミセン預かり)。

4. 次回について

・10月31日(木)の臨時防災部会(最終実行計画の確認)開催要否の確認。

5. 拠点別の打ち合わせ

・ほぼ決定のため、最終確認が必要であれば拠点別を実施。

6. 参考

・全世帯登録数:7,803世帯(小学校区:4,144世帯 中学校区:3,659世帯)

以上

搬送訓練(車イス)の概要

ひばりが丘の渡邊です

日頃より防災訓練への御協力ありがとうございます。

車椅子を利用した搬送訓練ですが各自治体の集合場所より拠点校への行程に車イスに乗ってもらい操作体験をして頂きましたと思っています。(障害物・段差・道路のバリアフリーの体験) つきましては、各自治会より1~2台の車イスの貸出しをお願いしたいと思います。

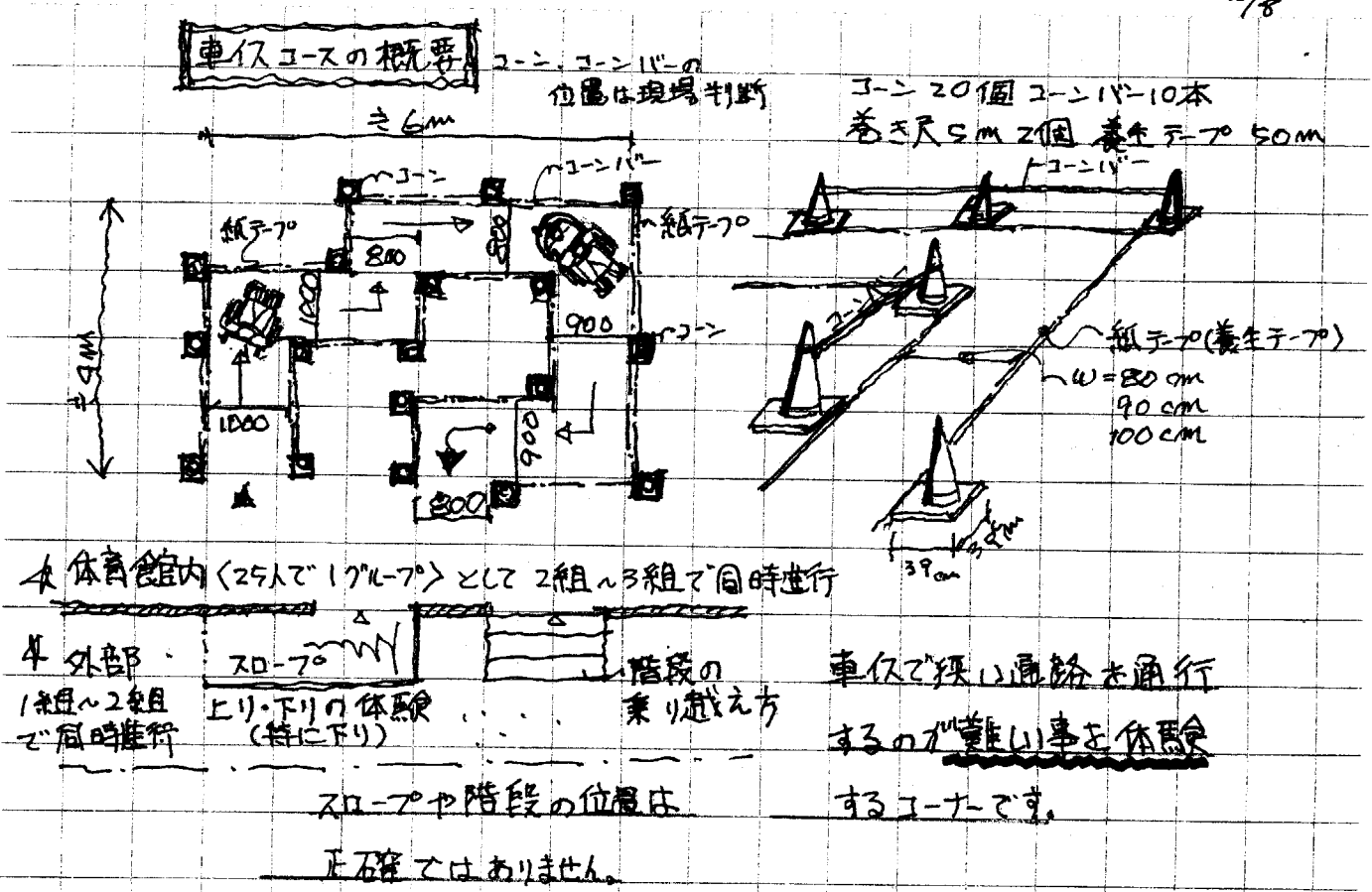
小学校・中学校拠点でそれぞれ10台位は必要かと思えます。予定数集まらない場合は市からの貸与をお願いするつもりでいます。

拠点校での訓練はコースを走る操作、段差、障害物の乗り越え等を体験します(赤十字ボランティアの指導があります)

その他に簡易式タンカーを利用した搬送訓練も予定しています

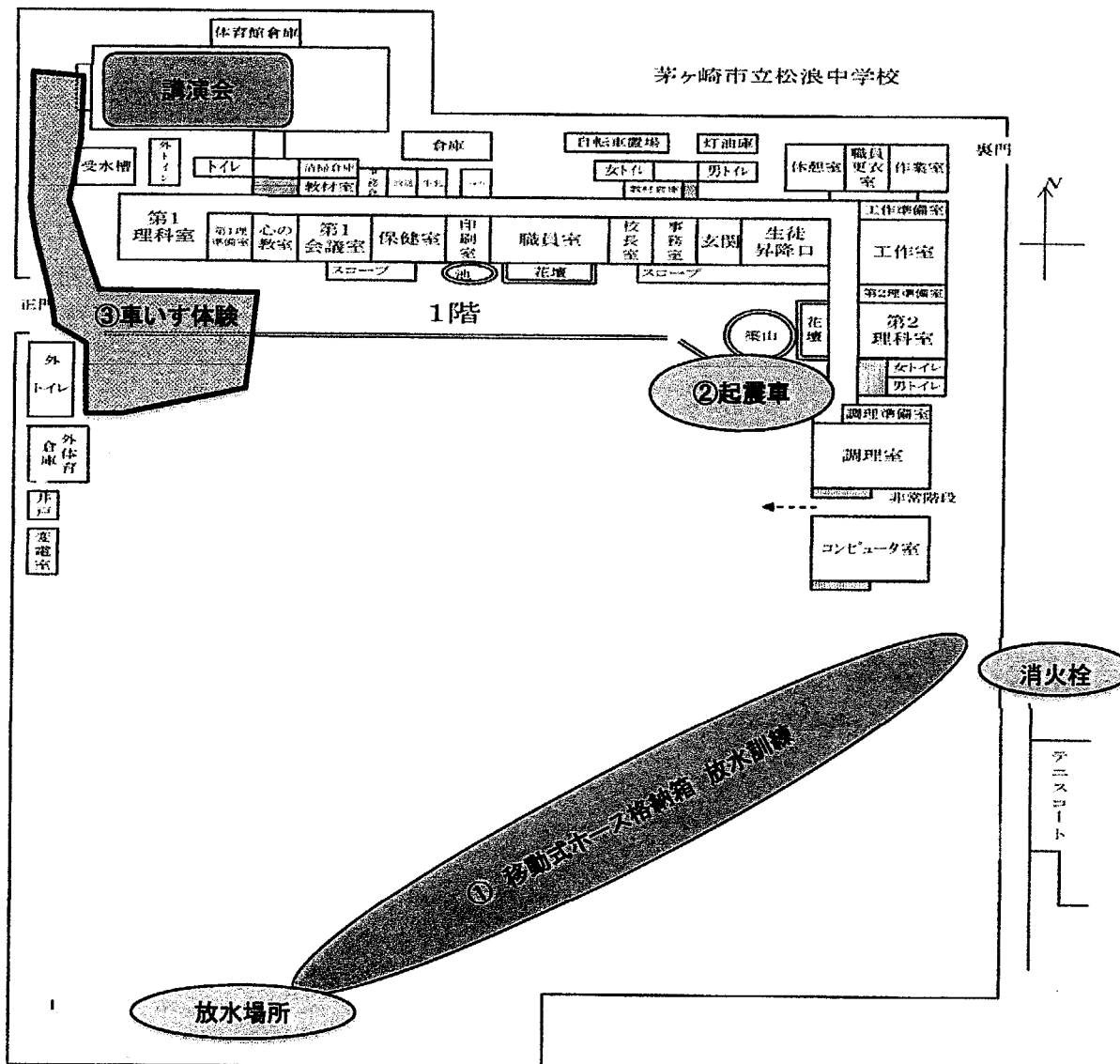
以上、御協力お願い致します。

10/8



◎ 令和元年度 松浪地区まちぢから協議会 防災訓練実行委員会
 防災対策部会 事務局 2019/10/17

(7)-2 松浪中学校班 訓練配置 見取り図



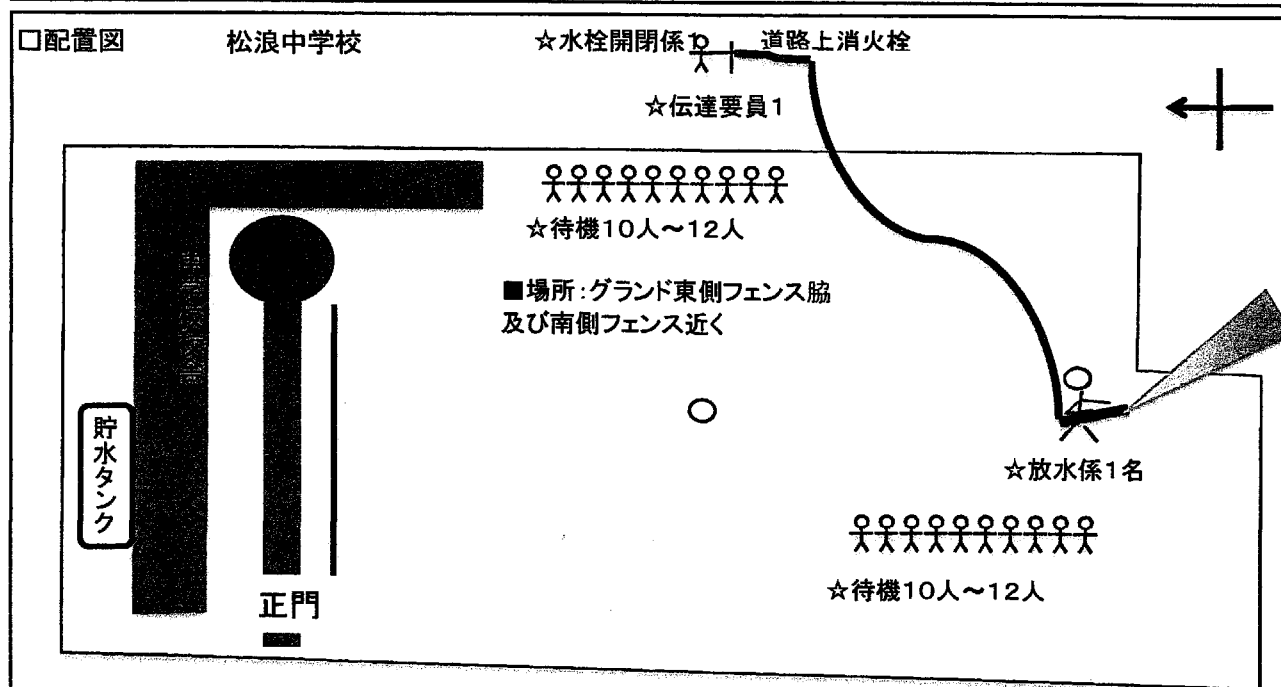
□拠点名	松浪 中学校	□拠点リーダー	常盤町 高橋一紀
□項目名	移動式ホース格納箱放水訓練	□訓練目的	移動式ホース格納箱の取り扱いを知る
□訓練の概要	グラウンド東側道路の消火栓と移動式ホース格納箱を接続して放水する。		
□訓練責任者			
□訓練担当自治会	緑が浜、LG、富士見町		
□訓練指導部署	消防職員	□指導責任者	

□協力人員	自主防災組織	3人	消防職員	人
	市配備職員	人	消防団員	人
	教職員	人	その他	人
	市防災対策課員	人	合計	5人

□所要時間:20分

□訓練開始時間	10:55 ~ 11:15	11:15 ~ 11:35	11:35 ~ 11:55		
□ローテーション	富士見町 緑が浜	浜竹4 常盤町	松浪2 汐見台		

□機材、その他	移動式ホース格納箱、移動式ポンプは、消防本部警防災救命課が用意？
---------	----------------------------------

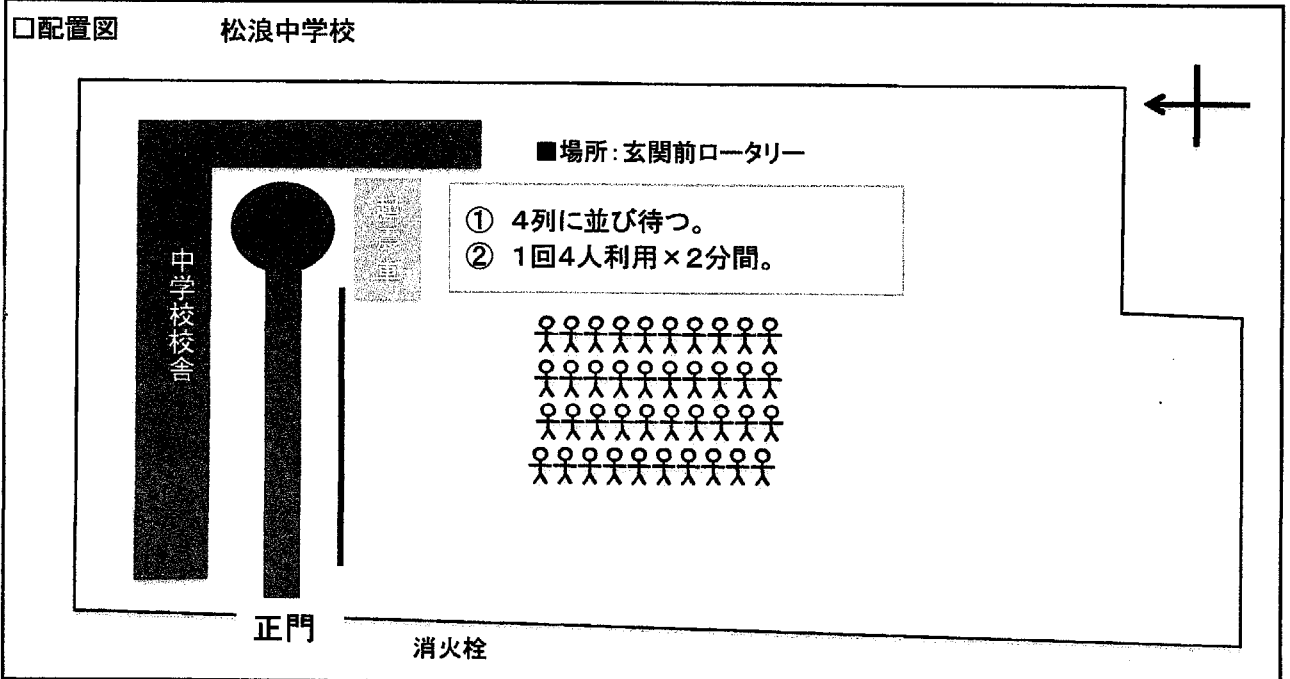


□拠点名	松浪 中学校		□拠点リーダー	常盤町 高橋一紀	
□項目名	起震車体験		□訓練目的	強震度の揺れを体験する	
□訓練の概要	起震車の模擬リビングで震度6程度の地震の揺れを模擬体験				
□訓練責任者					
□訓練担当自治会	松浪2、汐見台				
□訓練指導部署	防災リーダー		□指導責任者		
□参加人員	自主防災組織		人	防災リーダー	人
	市配備職員		人	消防職員	人
	教職員		人	消防団員	人
	市防災対策課員		人	合計	人

□所要時間:20分

□訓練開始時間	10:55 ~ 11:15	11:15 ~ 11:35	11:35 ~ 11:55		
□ローテーション	松浪2 汐見台	富士見町 緑が浜	浜竹4 常盤町		

□機材、その他	起震車は、市防災対策課が用意。
---------	-----------------

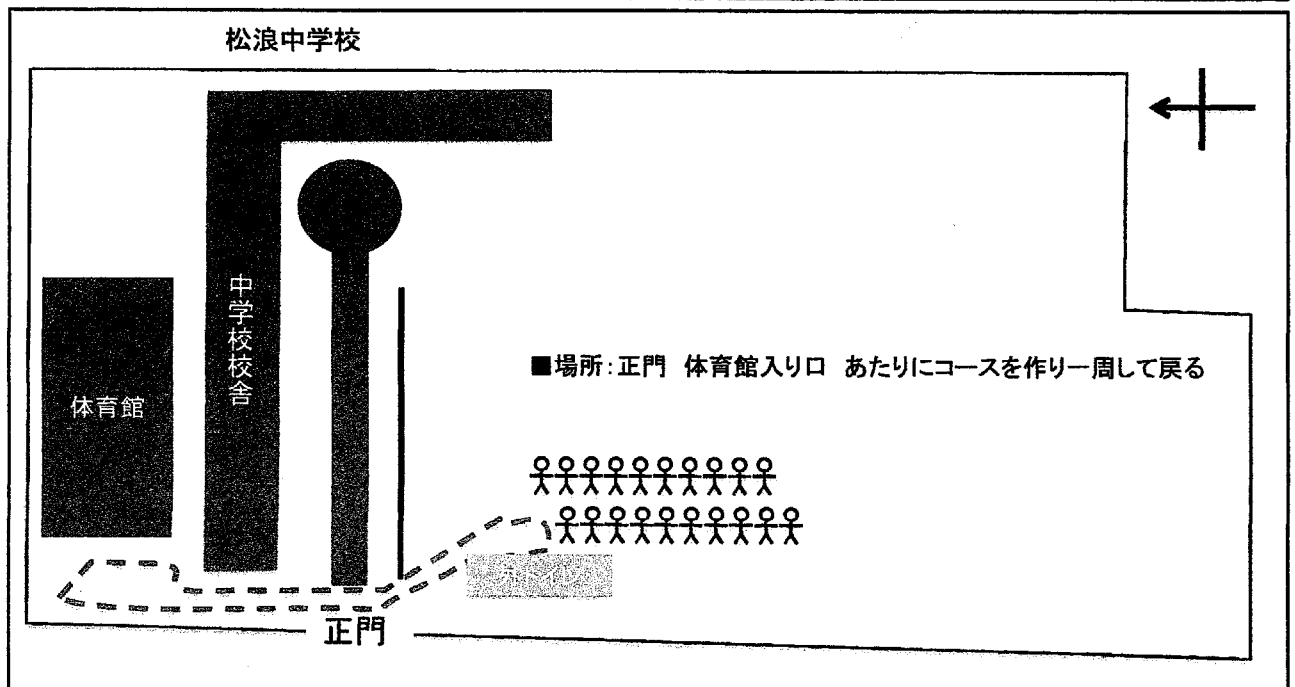


□拠点名	松浪 中学校		□拠点リーダー	常盤町 高橋一紀	
□項目名	車いす体験		□訓練目的	車いす乗車者の移動の体験	
□訓練の概要	車いすに乗って(乗せて)の坂道移動 階段移動の体験				
□訓練責任者					
□訓練担当自治会	浜竹4、常盤町				
□訓練指導部署	防災リーダー(スキルアップ訓練受講者)		□指導責任者		
□参加人員	自主防災組織		人	防災リーダー	人
	市配備職員		人	消防職員	人
	教職員		人	消防団員	人
	市防災対策課員		人	合計	人

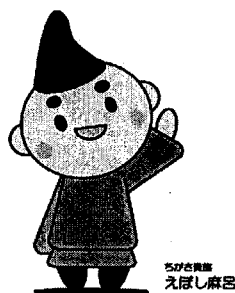
□所要時間:20分

□訓練開始時間	10:55 ~ 11:15	11:15 ~ 11:35	11:35 ~ 11:55		
□ローテーション	浜竹4 常盤町	松浪2 汐見台	富士見町 緑が浜		

□機材、その他	車いすは各自治会から2台ずつ持ってくる(計12台)				
	指導は、防災リーダーと担当実行委員がスキルアップ訓練を受講して行う。				



令和元年度 松浪地区防災訓練 情報受伝達訓練について



市民安全部
防災対策課
防災担当

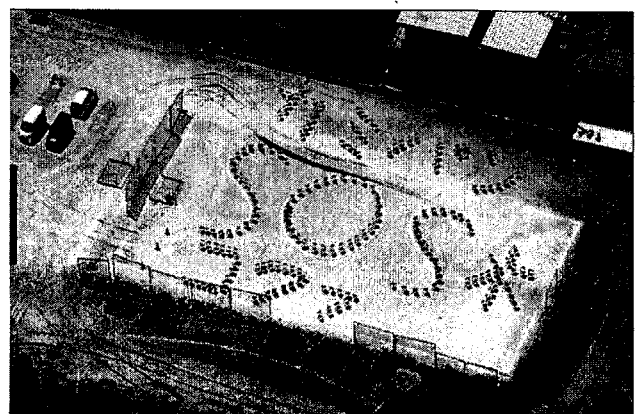
1

情報受伝達の目的

災害発生時、地域における被害の全容、優先すべき事案、救援のニーズを把握し、1人でも多くの命を救うこと、被害の最小化を図る。



平成23年3月12日
南三陸町志津川高校



平成28年4月18日
熊本市 熊本国府高校

2

災害対策地区防災拠点とは

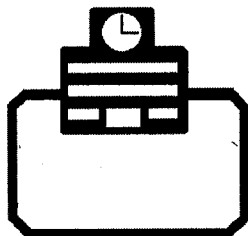
＝市内の公立小中学校全32校であり

＝災害発生時には、**避難所**となる。

平常時

- ・市内の公立小中学校全32校を災害対策地区防災拠点として指定

小学校・中学校



災害時(震度5弱以上等)

- ・災害対策地区防災拠点として市が設置
- ・避難所は、その中の機能の一つ

災害対策地区防災拠点



役割変化

3

《茅ヶ崎市災害対策地区防災拠点設置運営要綱》

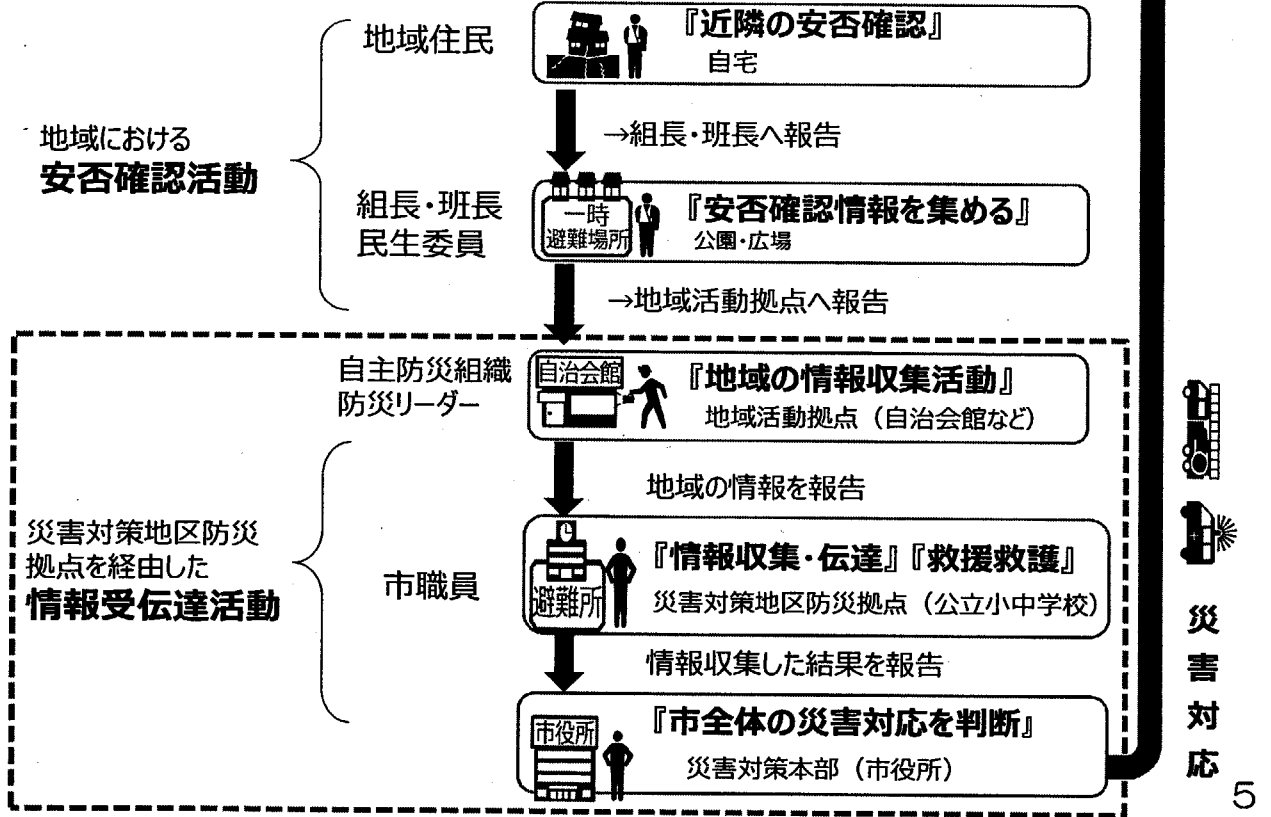
第1条 (目的)

この要綱は、大規模地震発生に際して**避難所として予定されている学校**を茅ヶ崎市災害対策地区防災拠点として指定することにより、災害から市民の生命及び財産を保護し、並びに**災害時の情報収集及び伝達、救援救護活動**等迅速かつ円滑に実施することを目的とする。
～省略～。

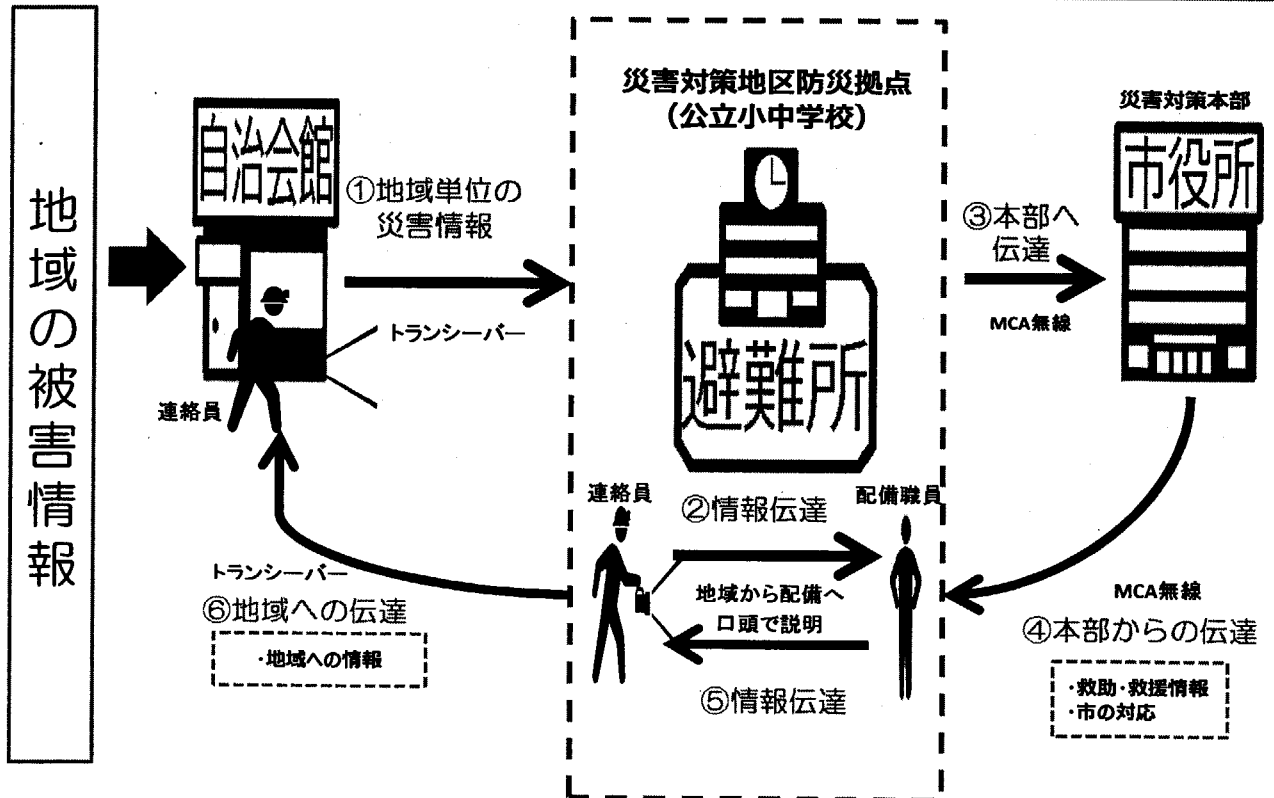
⇒ 学校は、地域情報を集め市役所へ
情報を送る重要な拠点である。

4

地震発生時の地域での活動イメージ

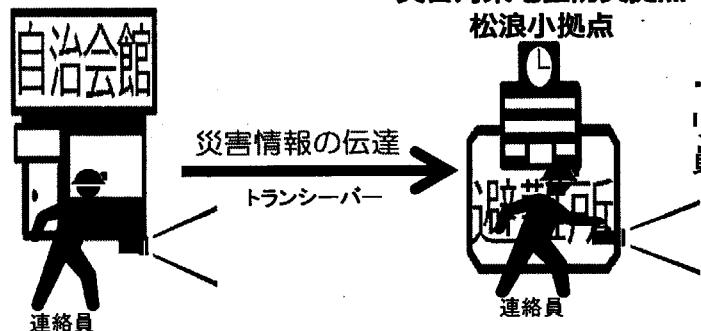


地域・災害対策地区防災拠点・災害対策本部を繋ぐ情報受伝達の流れ



～自治会拠点から松浪小拠点への伝達～

災害対策地区防災拠点
松浪小拠点



・自治会拠点の連絡員は、被害情報リストの内容を、松浪小にいる連絡員にトランシーバーを用い伝達する。

地区 自治会 被害救援情報リスト

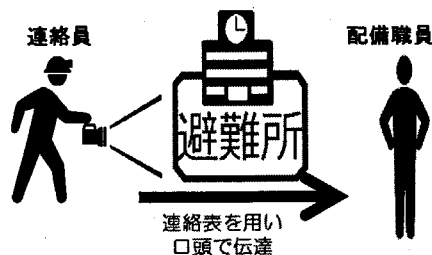
(発災4時間後までの情報)

被害救援情報

No.	種別	住所	確認時刻	状況	対応状況
例1	家屋倒壊	〇〇1丁目1	〇:〇	家屋が倒壊し、2名が下敷きになっている。呼びかけには答える。【男性 80歳、女性 45歳】	未着手
例2	火災	△△1丁目1	△:△	発災建物へは家屋倒壊や電柱の倒壊などにより車両の接近は難しい模様である。現在、近隣住民が発災建物へホース格納箱を使用し放水しているのが消火は困難。	住民対応中
例3	道路閉塞	□□道	□:□	□□交差点～□□交差点 道路の陥没、亀裂があり、車両は片側通行は可能	未着手
例4	〇〇 〇〇	〇〇2丁目2	〇:〇	母が認知症を患っている。自宅が被災したため、福祉避難施設へ避難を希望している。	未着手
例5	△△ △△	△△2丁目2	□:□	妊娠7ヶ月で体調が良くない。産婦人科にかかりたいとのこと。	未着手

7

～松浪小拠点での活動～



- ①連絡員は、自治会拠点から寄せられた被害情報を連絡票に記入する。
- ②連絡員は、配備職員に連絡表を渡し、伝達する。
- ③配備職員は、連絡表を、未処理専用のホワイトボードに掲示する。
- ④配備職員は、人命に関わる情報から順番に、地図上で具体的な場所を特定する。

見本(表)

地域情報連絡票

管理番号
1

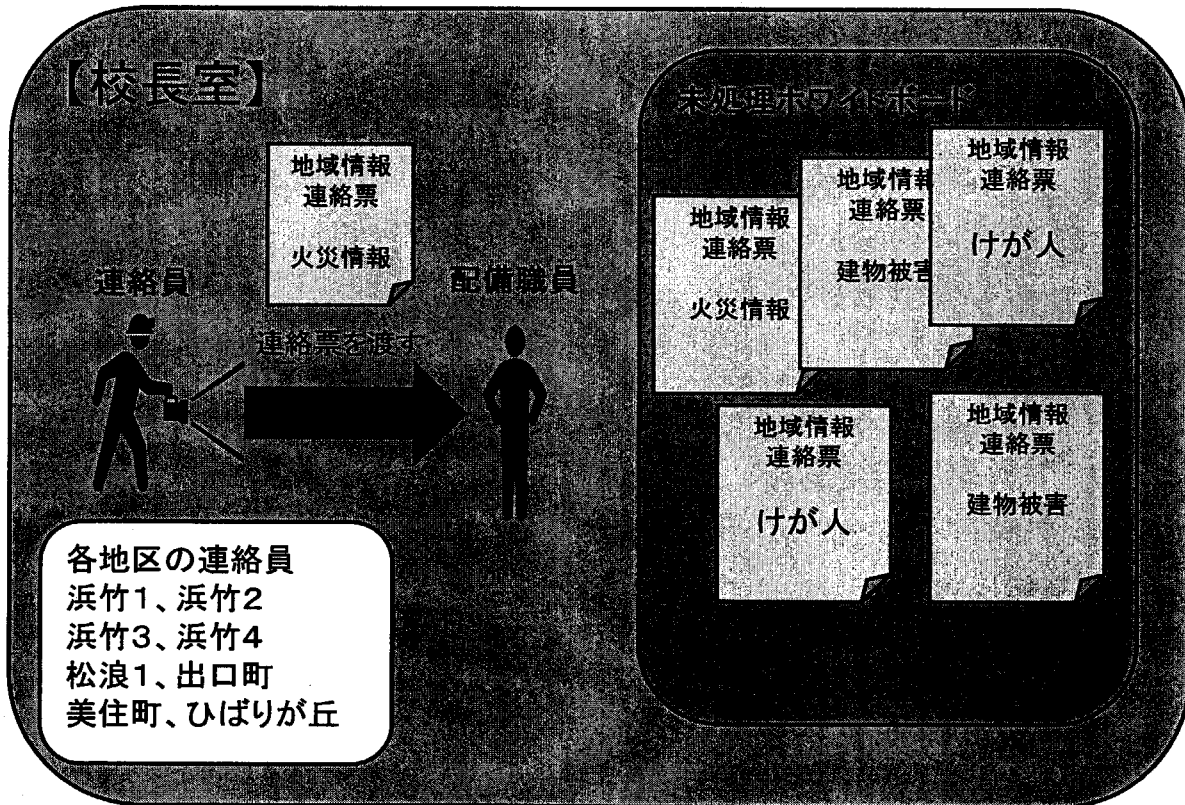
【地域 → 災害対策地区防災拠点(●●小学校)】

状況	<input type="checkbox"/> 火災 <input checked="" type="checkbox"/> 救助 <input type="checkbox"/> 傷病者 <input type="checkbox"/> 道路 <input checked="" type="checkbox"/> 建物 <input type="checkbox"/> その他()
	【内容】(詳細かつ簡潔に記入してください。) ・家屋の1階部分が崩れ、2名が閉じ込められている状態。 ・地域住民では救出が不可能なため、消防の要請が必要。 ・2名とも呼びかけには答える。
場所(住所)	茅ヶ崎1丁目1番地
発生日時	9月9日(土) 12時40分頃 <input type="checkbox"/> 不明
報告者	茅ヶ崎自治会(自主防災組織) 報告者:茅ヶ崎 太郎

〇

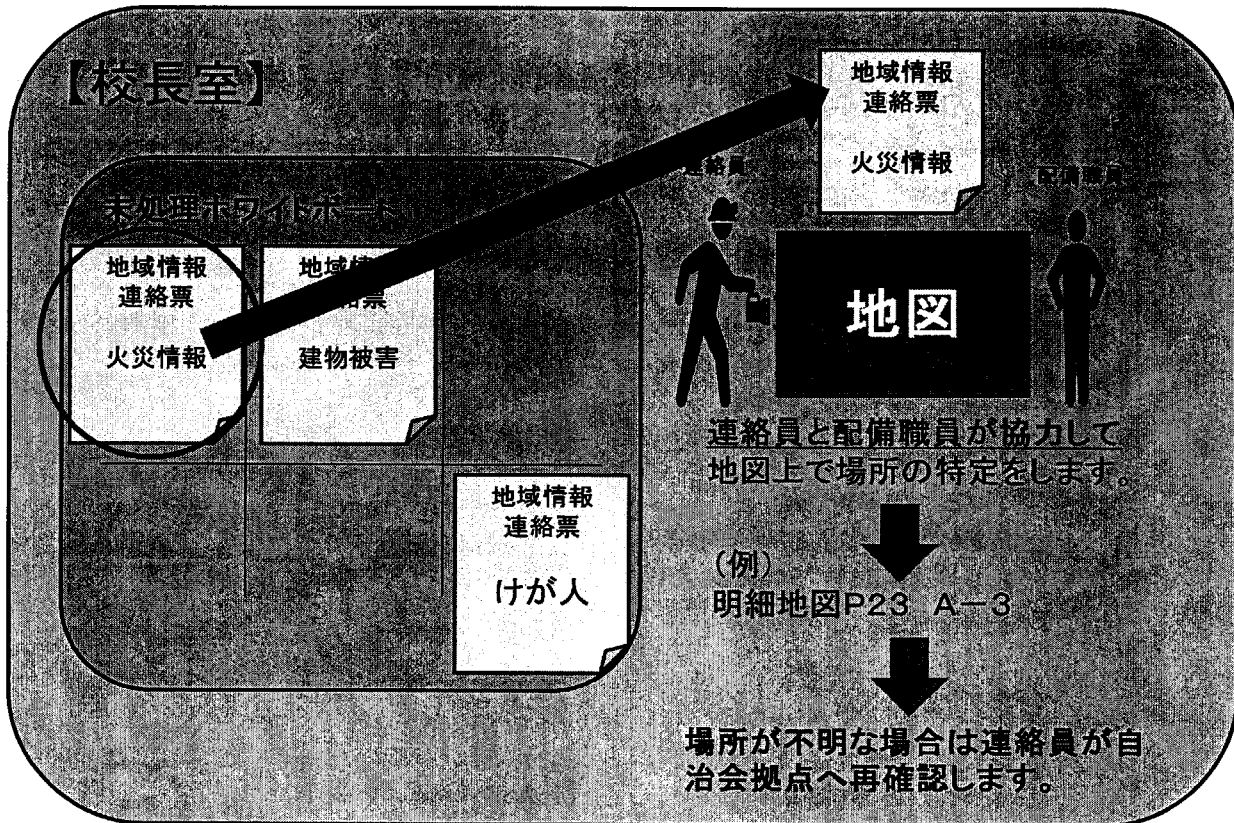
③配備職員は、連絡表を、未処理専用のホワイトボードに掲示する。

～訓練イメージ～



④配備職員は、人命に関わる情報から順番に、地図上で具体的な場所を特定する。

訓練のイメージ

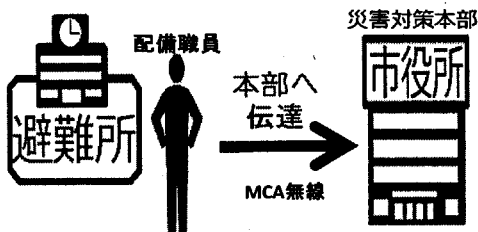


広域地図で具体的な場所を特定



11

～配備職員から災害対策本部への伝達～



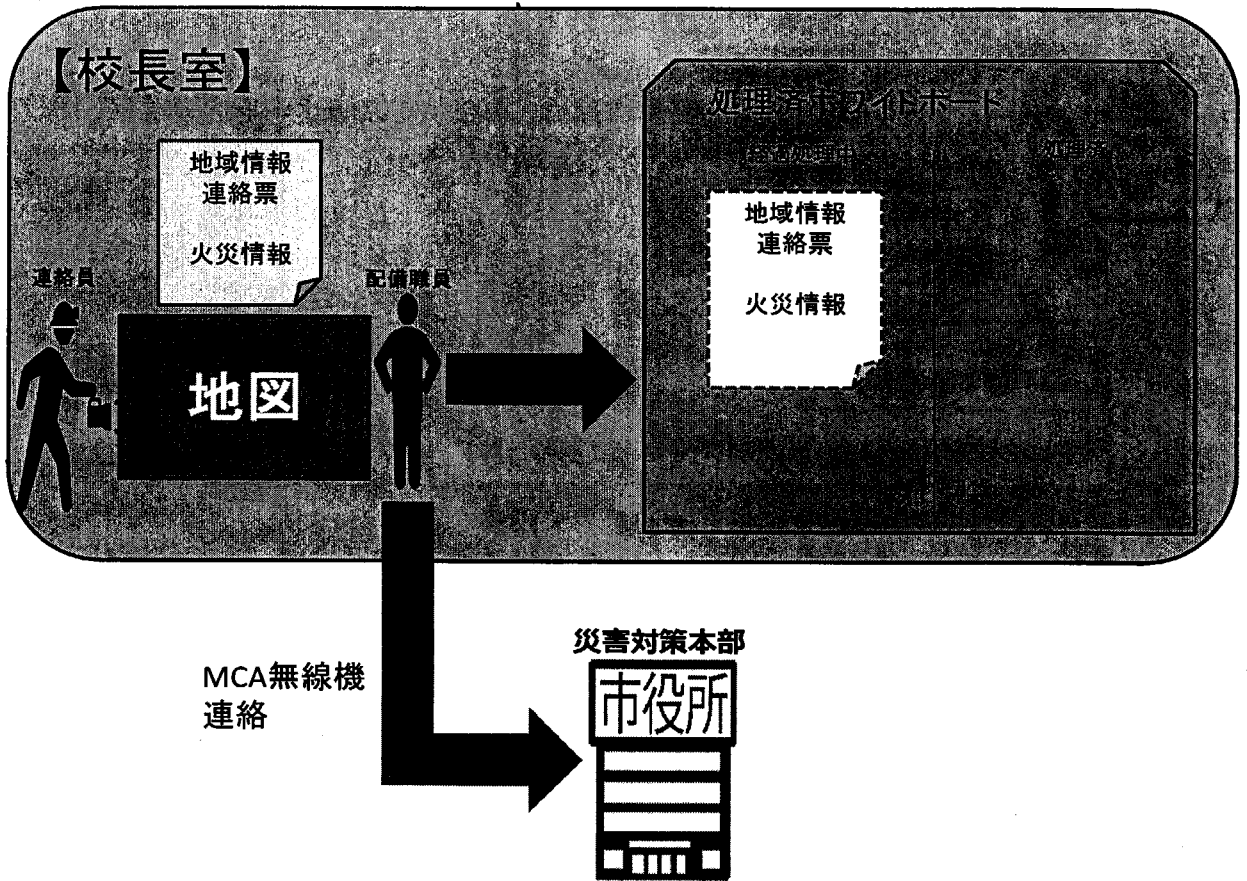
- ① 配備職員は、連絡表を元に、MCA無線機を用い災害対策本部へ伝達する。
- ② 配備職員は、伝達した内容を時系列でホワイトボードに記入する。

【 災害対策地区防災拠点(学校) ➡ 災害対策本部 】

		配備職員記入欄	
受領日時	9月 9日(土) 12時 50分	記入者	神奈川 花子
地図情報	<input type="checkbox"/> 明細地図社 <input checked="" type="checkbox"/> ゼンリン P. 10 A - 1		
対応事項	[特記事項] 上記内容を本部へ報告 消防隊に救助依頼をするように報告		
対応: <input checked="" type="checkbox"/> 本部報告 (:) <input type="checkbox"/> 地区防災拠点にて対応 <input type="checkbox"/> その他 ()		済	継続

12

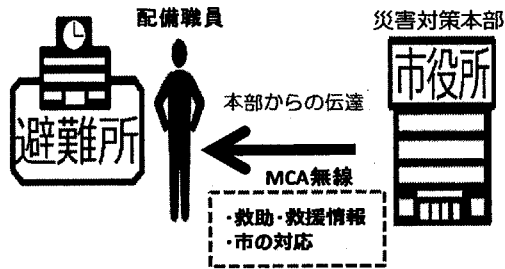
① 配備職員は、連絡表を元に、MCA無線機を用い災害対策本部へ伝達する。



情報集約用ホワイトボードのイメージ

主要連絡先 MCA 111	連絡員 A自治会 スズキ B自治会 タナカ
<p>12:30 火災発生 ●●自治会 ●● ●丁目で火災発生、消火活動は未着手、木造家屋が密集しているため、延焼火災の危険性あり</p> <p>12:35 家屋倒壊 ■■自治会 ■■ ■丁目で家屋倒壊、2名(男性80歳、女性45歳)下敷き、2名とも呼びかけには答える</p> <p>12:40 負傷者 配備職員 ◆◆ 避難者内に頭部の出血による重症者1名、意識はある</p> <p>12:45 道路閉塞 ▲▲自治会 ▼▼ △△交差点～▽▽交差点 道路陥没のため車両通行不可</p> <p>12:45 道路閉塞 ○○自治会 ○○ ××橋 段差により車両片側通行可能</p> <p>12:50 エレベータ閉じ込め ★★自治会 ★★ ☆☆マンションのエレベータ内に2名(女性2名、年齢不明)閉じ込め(住所:☆☆1丁目2-3)</p>	<p>13:05 ○○自治会 ○○ 安否確認済み</p> <p>13:10 □□自治会 □□ 安否確認中:4名の所在未確認のため、引続き実施</p> <p>13:50 △△自治会 △△ 安否確認中:約50%を確認済みのため、引続き実施</p>

～災害対策本部から配備職員への伝達～



・配備職員は、本部からの伝達内容を連絡表、ホワイトボードに記入する。

見本（裏）

管理番号

1

【 災害対策地区防災拠点(学校) 処理欄 】

対応経過①	9月 9日(土) 13時 10分	
	<p>[内容]</p> <p>13時20分に消防隊が現場へ到着予定 現場対応が終了後に、対応結果を連絡してもらう</p>	
	対応: <input type="checkbox"/> 本部報告 (:) <input type="checkbox"/> 地区防災拠点にて対応 <input type="checkbox"/> その他 ()	済 <input checked="" type="radio"/> 継続

15

・配備職員は、本部からの伝達内容を連絡表、ホワイトボードに記入する。

【校長室】
処理済 ホワイトボード
地域情報連絡票
建物被害
地域情報連絡票
地域情報連絡票
火災情報

配備職員 ← MCA無線機連絡 災害対策本部 (市役所)

見本（裏）

【 災害対策地区防災拠点(学校) 処理欄 】

管理番号: 1

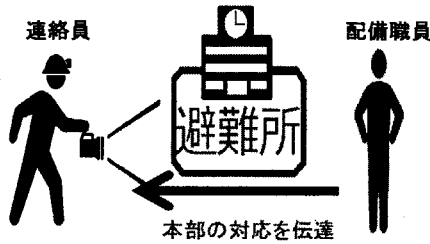
9月 9日(土) 13時 10分

[内容]
13時20分に消防隊が現場へ到着予定
現場対応が終了後に、対応結果を連絡してもらう

対応: 本部報告 (:) 地区防災拠点にて対応
 その他 ()

済 継続

～松浪小拠点での活動～



・配備職員は、連絡表を元に、災害対策本部の対応を連絡員に伝達する。

見本（裏）

管理番号

1

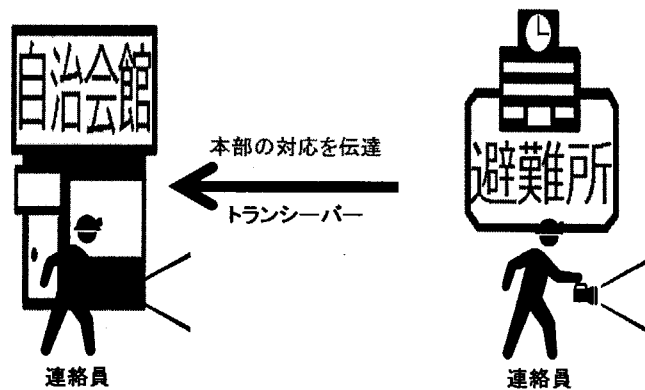
【 災害対策地区防災拠点(学校) 処理欄 】

対応経過①	9月 9日(土) 13時 10分	
	[内容] 13時20分に消防隊が現場へ到着予定 現場対応が終了後に、対応結果を連絡してもらおう	
	対応: <input type="checkbox"/> 本部報告 (:) <input type="checkbox"/> 地区防災拠点にて対応 <input type="checkbox"/> その他 ()	済 <input checked="" type="radio"/> 継続

17

～松浪小拠点から自治会拠点への伝達～

- ①松浪小拠点の連絡員は、自治会拠点の連絡員に、トランシーバーで、災害対策本部の対応について、伝達する。
- ②自治会拠点の連絡員は、松浪小学校拠点の連絡員から報告された内容を、整理し、まとめる。



18

情報連絡票

(発災直後から超急性期(3日目)まで)

①【地域活動拠点 ⇒ 災害対策地区防災拠点 連絡員】

地域記入欄

報告日時	月 日 () 時 分頃
報告者	所属： 氏名：
状況	<input type="checkbox"/> 火災 <input type="checkbox"/> 救助 <input type="checkbox"/> 傷病者 <input type="checkbox"/> 道路 <input type="checkbox"/> 建物 <input type="checkbox"/> その他()
	[内容] (簡潔かつ具体的に記入してください。)
場所 (住所)	
発生日時	月 日 () 時 分頃 <input type="checkbox"/> 不明

②【災害対策地区防災拠点(学校) 災害対策本部】

配備職員記入欄

受領日時	月 日 () 時 分	記入者	
地図情報	<input type="checkbox"/> 明細地図社 <input type="checkbox"/> ゼンリン P _____ - _____		
対応事項	[特記事項]		
	対応： <input type="checkbox"/> 本部報告 (:) <input type="checkbox"/> 地区防災拠点にて対応 <input type="checkbox"/> その他()		
			済 ・ 継続

(裏面)

管理番号
浪小-100

③ 【 災害対策地区防災拠点(学校) 処理欄 】

対応経過①	月 日 () 時 分	
	[内容]	
	対応： <input type="checkbox"/> 本部報告 (:) <input type="checkbox"/> 地区防災拠点にて対応 <input type="checkbox"/> その他 ()	
		済 ・ 継続

対応経過②	月 日 () 時 分	
	[内容]	
	対応： <input type="checkbox"/> 本部報告 (:) <input type="checkbox"/> 地区防災拠点にて対応 <input type="checkbox"/> その他 ()	
		済 ・ 継続

対応経過③	月 日 () 時 分	
	[内容]	
	対応： <input type="checkbox"/> 本部報告 (:) <input type="checkbox"/> 地区防災拠点にて対応 <input type="checkbox"/> その他 ()	
		済 ・ 継続

対応経過④	月 日 () 時 分	
	[内容]	
	対応： <input type="checkbox"/> 本部報告 (:) <input type="checkbox"/> 地区防災拠点にて対応 <input type="checkbox"/> その他 ()	
		済 ・ 継続